

変更計画書

県営上郷角内地区土地改良事業計画書  
(区画整理)

茨 城 県

## 目

第1章 目 的 .....	1
第2章 地域及び地積 .....	1
第1節 地 域 .....	1
第2節 地 積 .....	1
第3章 現 況 .....	2
第1節 気象及び海象 .....	2
1 一般気象 .....	2
2 特殊気象 .....	3
3 海 象 .....	3
第2節 土地状況 .....	4
1 地形・土壌及び侵食の程度 .....	4
2 土地分類 .....	4
3 土地利用の状況 .....	5
4 土地所有の状況 .....	6
第3節 水利状況 .....	7
1 用水状況 .....	7
2 排水状況 .....	7
3 河川状況 .....	8
第4節 道路現況 .....	10
1 道路概況 .....	10
2 主要道路一覧表 .....	10
第5節 地域農業の概況 .....	13
1 産業別就業人口 .....	13
2 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況 並びに専兼業別農家数 .....	13
3 動力農機具及び主要家畜頭数 .....	14
4 主要作物作付状況 .....	15

## 次

5 農業の動向 .....	16
第6節 地域環境の概況 .....	17
第4章 一般計画 .....	18
第1節 事業計画の要旨 .....	18
1 要 旨 .....	18
2 事業別面積 .....	18
第2節 営農計画及び土地利用計画 .....	19
1 営農計画の概要 .....	19
2 土地利用区分 .....	19
3 作付方式 .....	20
4 生産計画 .....	21
5 労働改善計画 .....	22
6 級地別土地利用区分 .....	23
7 土地配分計画 .....	23
第3節 用水計画 .....	23
第4節 排水計画 .....	23
1 計画基準雨量 .....	23
2 計画排水方式 .....	23
3 計画排水系統 .....	23
4 計画排水量 .....	25
5 排水対策 .....	26
6 湛水検討 .....	26
第5節 道路計画 .....	27
1 道路及び索道 .....	27
2 路線配置図 .....	27
第6節 農用地造成計画 .....	27
第7節 洪水調節計画 .....	27
第8節 干拓計画 .....	27

第9節 農用地整備計画 .....	28	第4節 土地の評価及び清算の方法 .....	36
1 区画整理 .....	28	1 評価の方法 .....	36
2 暗渠排水 .....	28	2 清算の方法 .....	36
第10節 老朽ため池改修計画 .....	28	第5節 換地計画樹立の年度計画 .....	36
第5章 主要工事計画 .....	30	第6節 換地処分の特則に関する特則 .....	36
第1節 用水施設 .....	30	第10章 事業費の総額及び内訳 .....	37
第2節 排水施設 .....	30	第11章 効用 .....	38
3 排水路 .....	30	第12章 関連する事業 .....	38
第3節 道路及び索道 .....	31	第13章 現況、計画図面 .....	38
1 道路 .....	31		
第4節 農用地造成 .....	31		
第5節 洪水調節施設 .....	31		
第6節 干拓施設 .....	31		
第7節 農用地整備施設 .....	32		
1 区画整理 .....	32		
第8節 老朽ため池改修施設 .....	32		
第6章 附帯工事計画 .....	32		
第7章 工事の着手及び完了の予定時期 .....	32		
第8章 環境との調和への配慮 .....	33		
第9章 換地計画の概要 .....	34		
第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方 .....	34		
第2節 換地区の設定 .....	34		
1 換地区の名称、所在、面積 .....	34		
2 換地区を設定する理由 .....	34		
第3節 換地計画樹立の基本方針 .....	35		
1 従前の土地の地積の基準 .....	35		
2 用地別予定地積 .....	35		
3 農用地集団化の方針 .....	35		
4 非農用地換地の方法 .....	36		

## 第1章 目 的

本地区の区画は小区画でかつ不整形であり、道路は狭隘で排水路も完備されておらず、耕作及び通作に支障をきたしている。そのため区画を長辺75m短辺40mの30a区画とし、耕作道路、小排水路を計画的に配置するとともに大型機械の導入により農作業の省力化や、農地の集団化や担い手への農地集積を行うことにより経営規模の拡大による生産性向上を図り収益性の高い営農を確立していく必要がある。

あわせて、幹線農道の農業生産基盤整備を行うことにより、営農体系の確立と農業作業の省力化を図るものである。

## 第2章 地域及び地積

### 第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
区画整理	茨城県つくば市大字上郷、今鹿島、高野、野畑

### 第2節 地 積

(令和4年10月現在)

(平成30年12月現在) (第2表)

事業名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原 (ha)	野 (ha)	山 (ha)	林 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備考
計		0.4	17.7 17.6	—	—	—	—	2.6	20.7 20.6	

### 第3章 現 況

#### 第1節 気象及び海象

##### 1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名：つくば観測所		かんがい期	非かんがい期	平均	備 考
観測期間 H19年～H28年		4月～8月	9月～3月		
平均気温(°C)		20.5°C	9.5°C	14.5	°C
降水量	平均(mm)	132.0 mm	98.5 mm	115.2	mm 降水量(年合計) 1,383mm
	基準年(mm)	—	—	—	
降水日数	平均(日)	19.2 日	14.7 日	16.7	日
	基準年(日)	—	—	—	
根雪期間		—			
無霜期間		—			
最多風向		E	N、NNW	NE	

## 2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名: つくば観測所	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備 考
	数 量	年 月 日	発 生 率	数 量	年 月 日	発 生 率	数 量	年 月 日	発 生 率	数 量	年 月 日	発 生 率	数 量	年 月 日	発 生 率	
観測期間 S.62年~H.28年																
最大日雨量 (mm)	191.5	H8.9.22	1/53	182.5	H3.9.19	1/36	144.5	H16.10.9	1/8	143.5	H5.8.27	1/7	141.0	H23.9.21	1/7	
最大時間雨量 (mm)	72.0	H17.8.8	1/135	70.5	H3.9.8	1/33	57.5	H27.8.14	1/9	57.0	H28.7.14	1/8	54.0	H12.8.8	1/6	
最大4時間雨量 (mm)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
最大連続雨量(mm) (3日)	241.0	H26.10.5 ~10.7	1/106	224.0	H27.9.8 ~9.10	1/59	195.0	H8.9.20 ~9.22	1/12	193.5	H3.9.19 ~9.21	1/11	181.0	H15.8.14 ~8.16	1/11	
最大連続干天日数 (日)	32	H22.7.31 ~8.31	1/23	31	H21.7.7 ~8.6	1/18	31	H8.7.16 ~8.15	1/18	30	H25.6.27 ~7.26	1/15	27	H10.7.31 ~8.26	1/8	

## 3. 海 象

該当なし

## 第2節 土地状況

### 1. 地形、土壌及び浸食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他						受益地標高		備考	
		1/1,000以下	1/1,000~ 1/500	1/500~ 1/300	1/300~ 1/100	1/100以上	計	3°以下	3°~ 8°	8°~15°		15°~ 20°	20°以上	計	最高 T.P m		最低 T.P m
区画整理	面積 (ha)				0.4		0.4	20.7						20.7	25.4	19.2	
	比率 (%)				100		100	100						100			
合計	面積 (ha)				0.4		0.4	20.7						20.7	25.4	19.2	
	比率 (%)				100		100	100						100			

#### ア. 畑地

(第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名	土 壤 統 ( 区 ) 区 分 一 覧 表										面積 ( ha ) 事業名 区画整理	備考
	土 壤 断 面								堆積式	母材		
	色	腐植	礫層	酸化 沈澱物	土性			泥炭層、 黒泥層 及びグライ層				
					表土 (1層)	下層土 (2層)	土 (3層)					
西の原統	黒褐色	表層	なし	なし	SiL	CL	CL	なし	風積	非固結火成岩	13.7	
桜統	黒褐色	表層	なし	なし	L	CL	CL	なし	風積	非固結火成岩	7.0 6.9	
計											20.7 20.6	

#### イ. 水田

項目 土壌統(区)名	土 壤 断 面				乾 湿 (地下水水位)	面積 (ha)	備考
	泥炭・黒泥 ・グライ層	土性		礫層			
表層		下層					
大和田統	なし	L	SiC		なし	- 0.4	

### 2. 土地分類 該当なし

### 3. 土地利用の状況

(令和4年10月現在)  
(平成30年11月現在) (第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕地						山林		採草 放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	樹園地 その他の (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
区画整理	つくば市	0.4	17.7 17.6	—	—	—	—	—	—	—	—	2.6	20.7 20.6	その他内訳 道路敷1.6ha 水路敷1.0ha
計		0.4	17.7 17.6	—	—	—	—	—	—	—	—	2.6	20.7 20.6	



#### 4. 土地所有の状況

(令和4年10月現在)  
(平成30年12月現在) (第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人有	市町村有	県有	国有	計	備考
区画整理	面積 (ha)	18.1		—	—	20.7	
		18.0	2.6	—	—	20.6	
	受益者数 (人)	46	—	—	—	46	
		54	—	—	—	54	
	筆数 (筆)	227	17	—	—	244	
226		17	—	—	243		
権利関係	46	—	—	—			
	54	—	—	—			
合計	面積 (ha)	18.1		—	—	20.7	
		18.0	2.6	—	—	20.6	
	受益者数 (人)	46	—	—	—	46	
		54	—	—	—	54	
	筆数 (筆)	227	17	—	—	244	
226		17	—	—	243		
権利関係	46	—	—	—			
	54	—	—	—			
備考 (関係戸数)	46	—	—	—	46		
	54	—	—	—	54		

### 第3節 水利状況

1. 用水状況 該当なし

2. 排水状況

本地区の排水は、地区西側の水田の流末排水路を経由し、一級河川西谷田川に排水されている。

(1) 排水系統

別紙現況排水系統模式図参照

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行	現況排水能力	備考
			500ha以上		500～100ha		100ha以下		箇所	ha	m3/s	m3/s	
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha					
区 画 理	自 然	排水路	-	-	-	-	50	80.6	50	80.6	-	1.544	
		水門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	機 械	排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		水門及び 排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		排水路及び 排水機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計			-	-	-	-	50	80.6	50	80.6	-	1.544 1.5	

(イ)改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

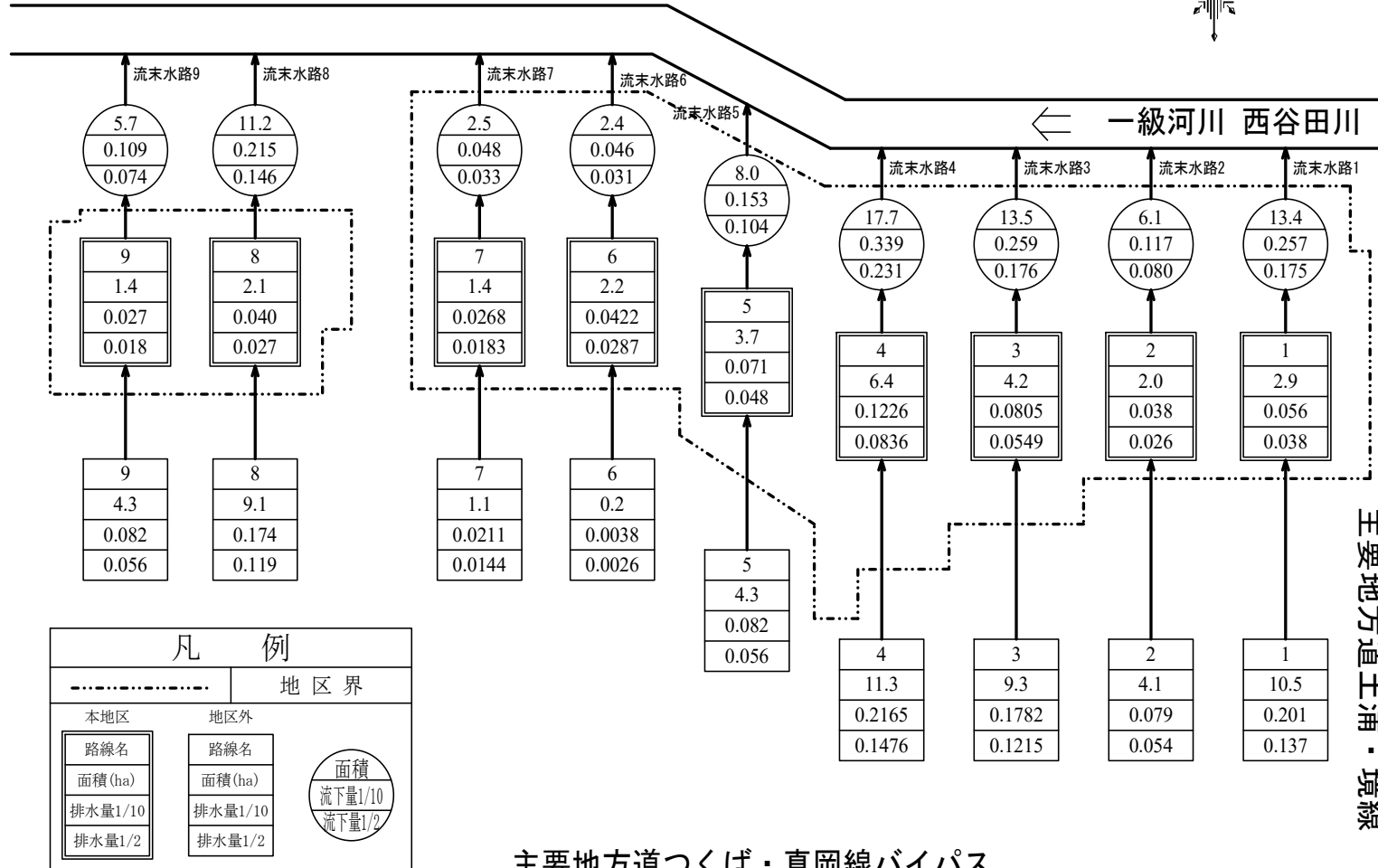
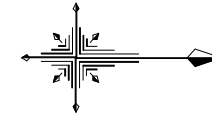
事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模(m)	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考		
	施設名										
区 画 整 理	自然	排水路	50	20.7 20.6	土水路	1,840	-	区画整理による 排水系統の再編			
		水門	-	-						-	-
		計	50	20.7 20.6						1,840	
	機械	排水機	-	-	-	-	-	-			
		水門及び排水機	-	-	-	-	-	-			
		排水路及び排水機	-	-	-	-	-	-			
		計	-	-	-	-	-	-			
	合 計		50	20.7 20.6		1,840					

(3) 排水に関する被害状況 該当なし

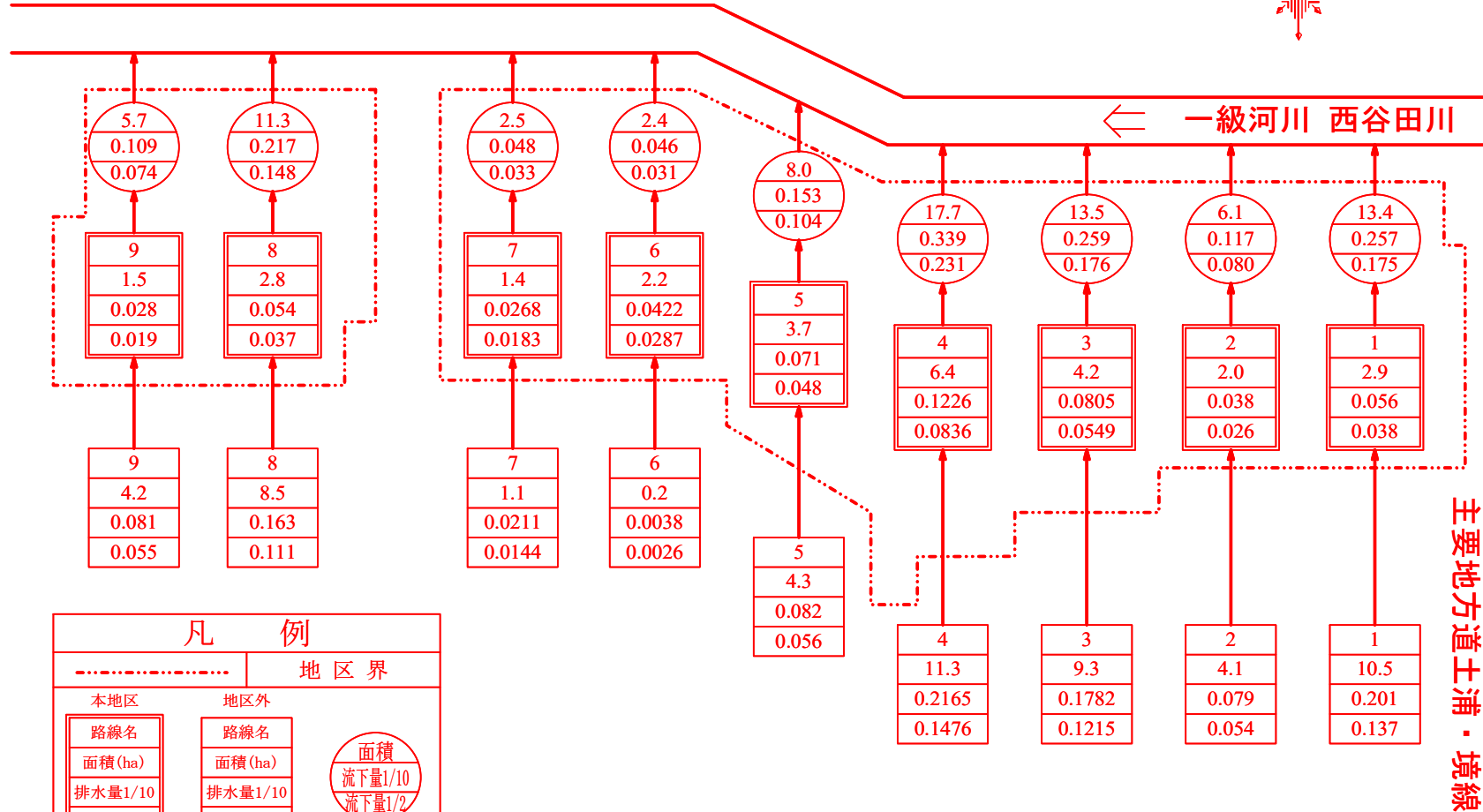
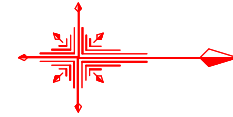
3. 河川状況 該当なし

# 現況排水系統図

(変更前)



# 現況排水系統図 (変更後)



#### 第4節 道路現況

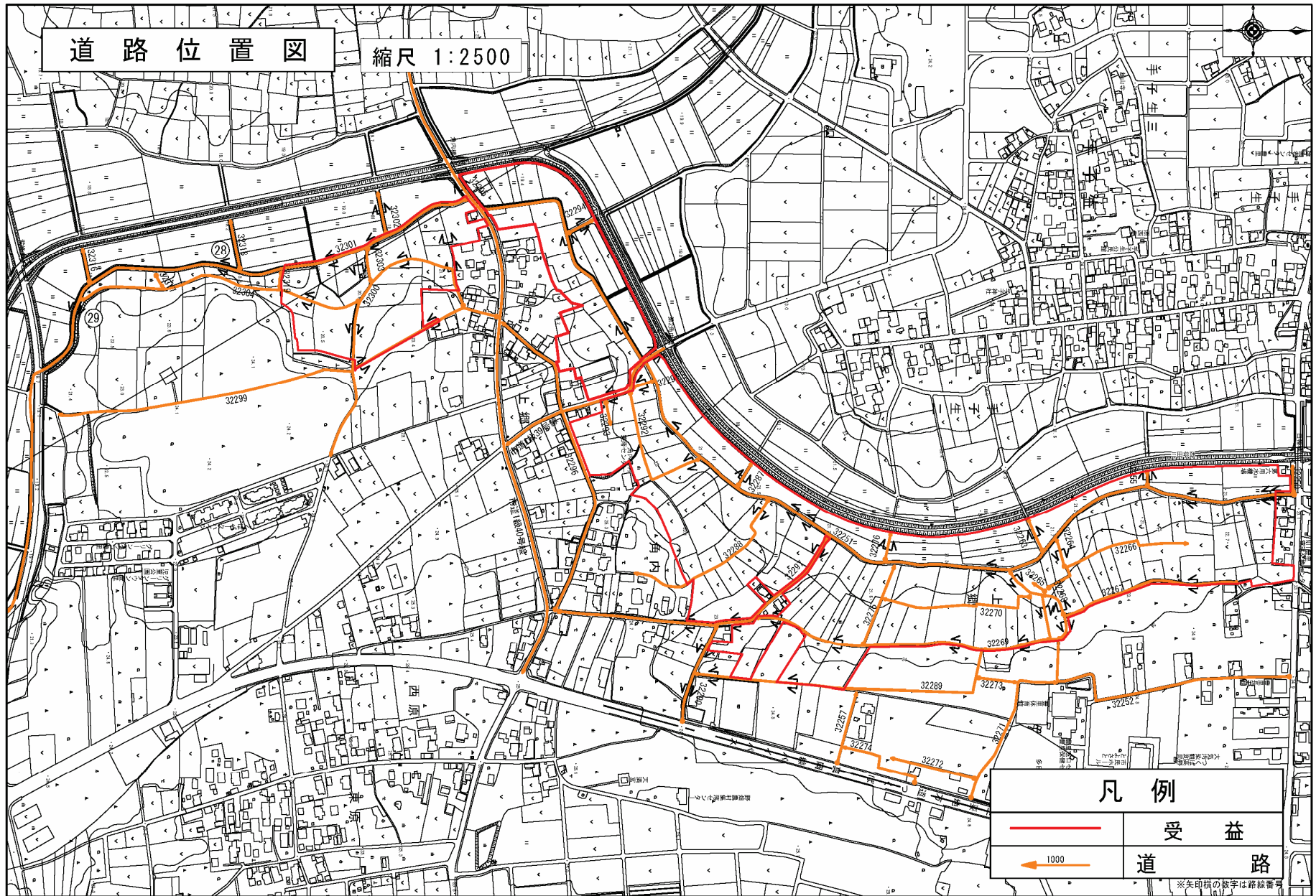
##### 1. 道路概況

集落からほ場への通作及び集出荷場への流通のための道路が狭く、営農の機械化、地区内で生産される農作物の流通に支障をきたしている。

##### 2. 主要道路一覧表


路線番号	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
1	32251	つくば市道	7	4.0		アスファルト	要	
2	32251	つくば市道	107	3.8		アスファルト	要	
3	32251	つくば市道	325	3.5		アスファルト	要	
4	32251	つくば市道	619	4.0		アスファルト	要	
5	32251	つくば市道	191	3.8		アスファルト	要	
6	32251	つくば市道	168	4.0		アスファルト	要	
7	32264	つくば市道	40	1.8		未舗装	要	
8	32252	つくば市道	135	2.0		コンクリート	要	
9	32267	つくば市道	233	1.8		砂利	要	
10	32267	つくば市道	58	2.2		砂利	要	
11	32268	つくば市道	47	1.8		未舗装	要	
12	32269	つくば市道	97	2.2		砂利	要	
13	32289	つくば市道	127	2.5		砂利	要	
14	32289	つくば市道	166	2.6		未舗装	要	
15	32289	つくば市道	35	3.0		砂利	要	
16	32289	つくば市道	212	2.2		砂利	要	
17	32297	つくば市道	79	5.1		アスファルト	要	
18	32297	つくば市道	27	5.5		アスファルト	要	
19	32297	つくば市道	150	3.0		アスファルト	要	
20	32288	つくば市道	177	2.4		未舗装	要	
21	32290	つくば市道	23	3.7		アスファルト	要	
22	32290	つくば市道	93	3.5		アスファルト	要	
23	32292	つくば市道	197	1.8		未舗装	要	
24	32291	つくば市道	31	3.0		アスファルト	要	
25	32301	つくば市道	141	3.0		アスファルト	要	
26	32301	つくば市道	95	3.6		アスファルト	要	

路線番号	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
27	32300	つくば市道	61	2.8		アスファルト	要	
28	32300	つくば市道	125	2.7		未舗装	要	
29	32300	つくば市道	50	2.9		未舗装	要	
30	32304	つくば市道	118	2.0		未舗装	要	
		合計	3,934					
		(内訳)						
		アスファルト	2,117					
		コンクリート	135					
		砂利	762					
		未舗装	920					



道路位置図

縮尺 1:2500

凡例	
	受益
	道路

※矢印横の数字は路線番号



## 第5節 地域農業の概況

### 1. 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気 ガス 熱 供給 水道	運輸 通信	卸 小 売 業	金 融 業	不 動 産	サ ー ビ ス	公 務	そ の 他	備考
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
つくば市	125,121	3,081	12	6		6,781	16,600	379		17,371	2,017		34,082		44,792	R2国勢調査 茨城県 農林水 産統計 年報 (2014~ 2015)
	99,865	3,122	-	-	-	-	11,790	-	-	12,892	-	-	27,760	-	44,301	
計	115,926	3,081					16,600			17,371			34,082		44,792	
比率(%)	100	2.5	0.0	0.0		5.4	13.3	0.3		13.9	1.6		27.2		35.8	
		3.1	-	-	-	-	11.8	-	-	12.9	-	-	27.8	-	44.4	

### 2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村名	農業 経営 体 数 ( 戸)	経営耕地広狭別農家数(戸)											一戸当たり平均農用地面積(ha)					耕地の分散状況		専兼業別農家数(戸)			備考		
		例 外 の を 受 け る も の	0.3	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	自 給 的 農 家	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	1 戸 当 り 団 地 数	団 地 当 り 面 積 ( ha)	専 業	兼 業			
			0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	以上											第 一 種		第 二 種	
つくば市	2,196	-	343	672	404	210	194	122	82	56	46	67	2.0	1.2	0.4	3.6	1.3	4.9	-	-	-	-	-	-	農林業 センサス 2020年 2015年
	2,986		515	1,014	610	289	240	154	103	57	32	21	1.4	0.8	0.4	2.5	-	2.5	-	-	670	287	2,029		
計	2,196		343	672	404	210	194	122	82	56	46	67	2.0	1.2	0.4	3.6	1.3	4.9	-	-	-	-	-		
比率(%)	100		16	31	18	10	9	6	4	3	2	3	41	24	8	73	27								
			17	34	20	10	8	5	3	2	1	1	54	30	16	100	-	100			22	10	68		

※経営耕地広狭別農家数及び専兼業別農家数には自給的農家が含まれていない。

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目	動力農機具										主要家畜								備考
	農用トラクター		コンバイン		動力田植機		動力防除機		乗用型スピードブレイカー		乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		
	数量	経営体数 (経営体) 戸数	数量	経営体数 (経営体) 戸数	数量	経営体数 (経営体) 戸数	数量	経営体数 (経営体) 戸数	数量	経営体数 (経営体) 戸数	数量	経営体数 (経営体) 戸数	数量	経営体数 (経営体) 戸数	数量	経営体数 (経営体) 戸数	数量	経営体数 (経営体) 戸数	
市町村名	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(台)	(戸)	(頭)	(戸)	(頭)	(戸)	(頭)	(戸)	(100羽)	(戸)	
つくば市	※	※	※	※	※	※	-	-	-	-	-	-	X	9	3,340	5	137		
	2,610	2,036	1,209	1,148	1,646	1,582	-	-	-	-	161	4	X	10	1,040	3	85	3	
計	※	※	※	※	※	※	-	-	-	-	X	9	X	9	3,340	5	137		
	2,610	2,036	1,209	1,148	1,646	1,582	-	-	-	-	161	4	X	10	1,040	3	85	3	
100経営体当たり数量(台、頭)	※		※		※						X		X		66,800		4,567		
100戸当たり数量(台、頭)		128		105		104		-		-		4,025		X		34,667		2,833	
利用経営体数割合(%)	※		※		※								0.4		0.2				
利用戸数割合(%)		68.2		38.4		53.0		-		-		0.1		0.3		0.1		0.1	

※数字に「X」が入っている箇所は、統計に数字が公表されていないもの。

※「※」は、農林業センサス2020(令和2年)より、統計なし

4. 主要作物作付状況

(第7表-4)

市 町 村 名		つ く ば 市		計	平 均	作 付 率	備 考
総耕地面積(ha)		10,000 3,540		10,000 3,540	10,000 3,540		
総本地面積(ha)		10,000 3,500		10,000 3,500	10,000 3,500		
区分 作物名		作 付 面 積 (ha)	単 位 面 積 当 た り 収 量 (kg/10a)	作 付 面 積 (ha)	単 位 面 積 当 た り 収 量 (kg/10a)	(%)	
田	水 稻	3,230 3,900	528 525	3,230 3,900	528 525	32.3 111.4	
	小 計	3,230 3,900	/	3,230 3,900	/	32.3 111.4	
	ス イ ー ト コ ー ン	47	1,250	47	1,250	1.3	
畑	に ん じ ん ( 春 夏 )	6	2,850	6	2,850	0.2	
	-	-	-	-	-	-	
	ね ぎ ( 春 )	17	2,900	17	2,900	0.5	
	そ ば	6 18	50 77	6 18	50 77	0.1 0.5	
	は く さ い ( 秋 冬 )	264	7,110	264	7,110	7.5	
	た ま ね ぎ	22	3,040	22	3,040	0.2	
	-	-	-	-	-	-	
	ば れ い し ょ	12	2,850	12	2,850	0.1	
	-	-	-	-	-	-	
	か ん し ょ	11	2,020	11	2,020	0.1	
	-	-	-	-	-	-	
	え だ ま め	22	52	22	52	0.2	
	-	-	-	-	-	-	
小 計	390 352	/	390 352	/	74.8 10.0		
計	3,620 4,252	/	3,620 4,252	/	107.1 121.4		
市 町 村 別 延 べ 作 付 率 (%)		107.1 121.4		/	/	/	

茨城県農林水産  
統計年報  
(2021~2022)  
茨城県農林水産  
統計年報  
(2006~2007)

※茨城県農林水産統計年報については、H.19年度(2007)以降各市町村毎に作物の作付面積の記載がないため、H.18年度(2006)の資料を使用した。

5. 農業の動向

(変更前) つくば市

(第7表-5)

項目 区分	農 家		土 地 (ha)		主 要 作 物 (ha)		大 家 畜 ( 頭 )			動 力 農 機 具 ( 台 )			地 域 指 定 等	備 考		
		B	A		B	A	作 物 名	B	A	家 畜 名	B	A			農 機 具 名	B
変化の状況 (C年を100とする 指数%)	総農家数	85	70	耕地	94	86	水 稻	101	93	乳用牛	160	106	トラクター	83	68	農業振興地域  農林業センサス  A:平成27年(2015) B:平成22年(2010) C:平成17年(2005)
	専業農家数	103	109	田	97	97	冬ネギ	100	100	肉用牛	81	-	バイナー	-	-	
	第一種兼業農家数	53	55	畑	90	73	にんじん	91	103	豚	80	47	田植機	79	58	
	第二種兼業農家数	74	51	樹園地	79	76	トウモロコシ	98	103	採卵鶏	17	17	米麦用乾燥機	-	-	
	農業従事者数	72	55	草地	-	-							コンバイン	76	57	
変化の理由	全国的に見られる農業従事者の高齢化や他産業への流出、更に市場における商品の低価格化が拍車を掛け、農家数・農業人口の減少傾向に繋がっている。			農家数・農業人口の減少に伴う農業後継者不足や生産調整等により宅地化等が進展し、経営耕地の減少に繋がっている。			作物栽培面積は、ほぼ横ばいの変動を示している。			家畜類による経営は、宅地化や開発の影響を受け減少傾向にある。			農家数・農業人口の減少に伴い、個人保有台数は減少している。			

### 5. 農業の動向

(変更後) つくば市

(第7表-5)

項目 区分	農 家			土 地 (ha)			主 要 作 物 (ha)			大 家 畜 ( 頭 )			動 力 農 機 具 ( 台 )			地 域 指 定 等	備 考
		B (H27)	A (R2)		B (H27)	A (R2)	作 物 名	B (H27)	A (R2)	家 畜 名	B (H27)	A (R2)	農 機 具 名	B (H27)	A (R2)		
変化の状況 (C年を100とする 指数%)	総農家数	83	66	耕地	97	91	水 稻	92	87	乳用牛	66	-	トラクター	81	※	農業振興地域	農林業 センサス
	専業農家数	106	※	田	99	96	冬ネギ	100	※	肉用牛	0	-	バイナー	-	-		
	第一種兼業農家数	103	※	畑	96	87	にんじん	114	※	豚	58	187	田植機	74	※		
	第二種兼業農家数	68	※	樹園地	96	96	トウモロコシ	105	※	採卵鶏	370	596	米麦用乾燥機	-	-		
	農業従事者数	76	89	草地	-	-							コンバイン	74	※		
変化の理由	全国的に見られる農業従事者の高齢化や他産業への流出、更に市場における商品の低価格化が拍車を掛け、農家数の減少傾向に繋がっている。			農家数・農業人口の減少に伴う農業後継者不足や生産調整等により宅地化等が進展し、経営耕地の減少に繋がっている。			作物栽培面積は、ほぼ横ばいの変動を示している。			首都圏に近い利点を生かし、消費地の嗜好に合わせた育成を行う傾向にある。飼育頭数は増加傾向にある。			農家数・農業人口の減少に伴い、個人保有台数は減少している。但し、最新の動向は不明である。				

※は、農林業センサス2020(令和2年)より、統計なし

## 第6節 地域環境の概況

つくば市は、市の北東に関東の秀峰「筑波山」がそびえ立っている外は、筑波・稲敷台地と呼ばれる標高20～30mの関東ローム層に覆われて平坦な地形である。市内を流れる河川はすべて利根川水系に属し、霞ヶ浦、牛久沼に注いでいる。河川は周囲の平地林や畑地、水田と一体となって落ち着いた田園環境を醸し出している。

市域は年平均気温14℃程度であり、植物はヤブツバキクラス域に生育する種が主体であるが、市街地、耕作地、植林地等が多く、人為的な影響を強く受けている。

## 第4章 一般計画

### 第1節 事業計画の要旨

#### 1. 要 旨

本事業は、つくば市上郷地内の畑地・水田に対し、受益地16.9haの区画整理事業を行う。併せて、21.3haの農道整備事業を行う。

小区画で不整形な区画を30a区画に整備するとともに、未整備である排水路を整備する。排水路の流末は、現況で地区の西側を流れる一級河川西谷田川としており、それをそのまま利用する。

これらのことにより、計画的に収益性の高い安定した営農を確立し生産物の品質向上に加えて流通体系を整備し、近代的農業経営を図る。

#### 2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	水利施設等保全高度化事業(畑地帯総合整備型) 水利施設等保全高度化事業(特別型(畑地帯総合整備型))					計 (ha)	備 考
	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 地 (ha)	果 樹 園 (ha)	小 計 (ha)		
区 画 整 理	-	16.8 16.9	-	-	16.8 16.9	16.8 16.9	
計	-	16.8 16.9	-	-	16.8 16.9	16.8 16.9	

## 第2節 営農計画及び土地利用計画

### 1. 営農計画の概要

本事業により区画整理を行い、土地基盤の整備、営農の近代化を図る。 営農改善の方向としては、未整備である道路及び排水路系統の整備により、ほ場整備と作物の収量の安定及び品質の向上を得るとともに、労力の節減をし、生産性の向上と畑作経営の安定を図る。

### 2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	小計 (ha)	山林 (ha)	原野 (ha)	道水路 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	区分												
区画整理	現況	0.4	—	17.7 17.6	—	—	18.1 18.0	—	—	2.6	—	20.7 20.6	
	計画	—	—	16.8 16.9	—	—	16.8 16.9	—	—	3.9 3.7	—	20.7 20.6	
計	現況	0.4	—	17.7 17.6	—	—	18.1 18.0	—	—	2.6	—	20.7 20.6	
	計画	—	—	16.8 16.9	—	—	16.8 16.9	—	—	3.9 3.7	—	20.7 20.6	







4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地 利用区分		作物名	作 付 面 積 (ha)			作 付 率 (%)		単位面積当たり 収量 (kg/10a)			生 産 量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備 考
				現 況	計 画	増 減	現 況	計 画	現 況	計 画	増 減	現 況	計 画	増 減	面積増減	単位面積 当たり収量 増 加	
区 画 整 理	水田	表作	水稻	0.4	-	△0.4	2.2	-	538	538	-	2	-	△2	△2	-	
		普通畑	表作	ベビーリーフ	0.2	0.2	-	1.1	1.2	2,454	2,454	-	5	5	-	-	-
	スイートコーン			2.1	4.6	2.5	11.7	27.2	1,180	1,180	-	25	54	29	29	-	
	春夏にんじん			1.7	3.5	1.8	9.4	20.7	3,639	3,639	-	62	127	65	65	-	
	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	春ねぎ			0.6	7.8	7.2	3.3	46.2	3,249	3,249	-	19	253	234	234	-	
	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	芝			5.8	0.7	△5.1	32.2	4.1	8.1	8.1	-	470	57	△413	-	△413	※単収は a/10a
	そば			5.4	-	△5.4	30.0	-	67	67	-	4	-	△4	△4	-	
	たまねぎ			-	5.5	5.5	-	32.9	3,233	3,233	-	-	178	178	178	-	
	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ばれいしょ			-	0.5	0.5	-	3.0	2,904	2,904	-	-	15	15	15	-	
	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	かんしょ	-	0.5	0.5	-	3.0	2,569	2,569	-	-	13	13	13	-			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
えだまめ	-	0.3	0.3	-	1.8	84	84	-	-	-	-	-	-				
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	裏作	秋冬はくさい	-	6.5	6.5	-	38.9	7,099	7,099	-	-	461	461	461	-		
計				9.8 16.2	23.2 23.3	13.4 7.1	54.4 90.0	137.9									

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備 考	
				区 分	現 況	計 画	増 減		
区 画 整 理	普通畑	スイートコーン	4.6	人力	86.0	77.4 83.4	△8.6 △2.6	未整備(湿畑) → 大区画(乾畑)	
				機械力	16.7	11.1 15.9	△5.6 △0.8		
		春夏にんじん	3.5	人力	109.8	98.8 105.8	△11.0 △4.0	未整備(湿畑) → 大区画(乾畑)	
				機械力	9.9	7.5 8.9	△2.4 △1.0		
		春ねぎ	7.8	人力	366.9	364.0	△2.9	未整備(湿畑) → 大区画(乾畑)	
				機械力	10.3	9.8	△0.5		
		たまねぎ	5.5	人力	212.3	211.7	△0.6	未整備(湿畑) → 大区画(乾畑)	
				機械力	2.8	2.0	△0.8		
		ばれいしょ	0.5	人力	63.0	55.1	△7.9	未整備(湿畑) → 大区画(乾畑)	
				機械力	5.9	3.9	△2.0		
		かんしょ	0.5	人力	109.9	101.3	△8.6	未整備(湿畑) → 大区画(乾畑)	
				機械力	18.2	17.8	△0.4		
		えだまめ	0.3	人力	17.3	10.6	△6.7	未整備(湿畑) → 大区画(乾畑)	
				機械力	8.0	3.9	△4.1		
		秋冬はくさい	6.5	人力	67.2	60.5 66.8	△6.7 △0.4	未整備(湿畑) → 大区画(乾畑)	
				機械力	5.5	5.1	△0.4		
		小計			21.4 22.4				
		合 計			21.4 22.4				

6. 級地別土地利用区分 該当なし

7. 土地配分計画 該当なし

第3節 用水計画 該当なし

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

つくば観測所における昭和62年～平成28年(30年間)までの雨量観測資料を基に確率計算を岩井法にて行った。

1/10 確率日雨量 152.0 mm / day

1/ 2 確率日雨量 103.6 mm / day

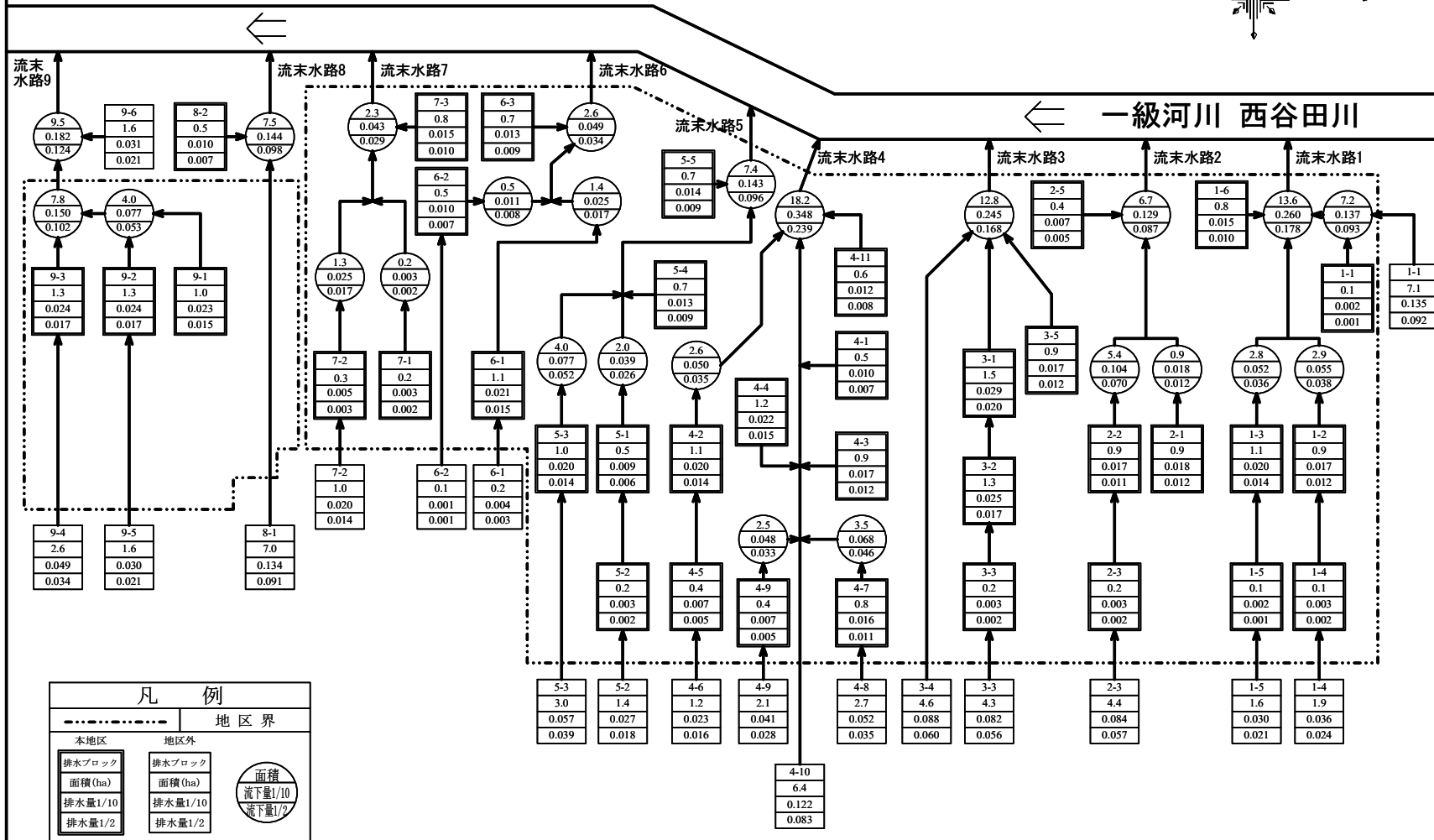
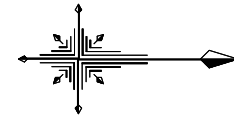
2. 計画排水方式

流末排水路を通じ、自然排水する。

3. 計画排水系統

別紙計画排水系統図参照

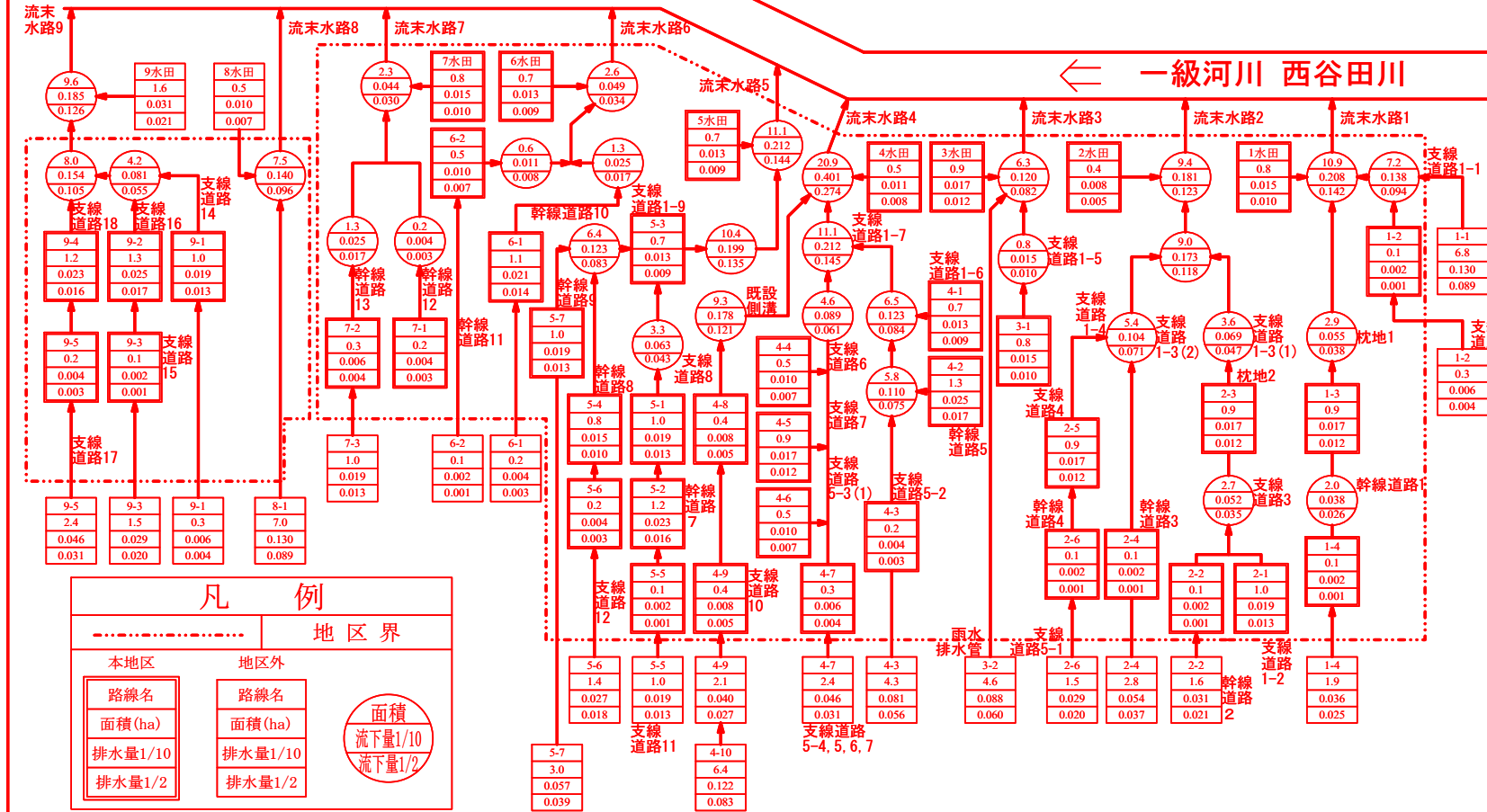
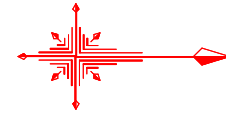
# 計画排水系統図 (変更前)



凡 例	
地区界	
本地区	地区外
排水ブロック	排水ブロック
面積 (ha)	面積 (ha)
排水量1/10	排水量1/10
排水量1/2	排水量1/2
面積 流下量1/10 流下量1/2	

主要地方道つくば・真岡線バイパス

# 計画排水系統図 (変更後)



凡例	
----- 地区界	
本地区	地区外
路線名	路線名
面積 (ha)	面積 (ha)
排水量1/10	排水量1/10
排水量1/2	排水量1/2
面積 ↓ 流量量1/10 ↓ 流量量1/2	

1/10確率単位排水量 : 0.01916m<sup>3</sup>/s/ha  
 1/2確率単位排水量 : 0.01306m<sup>3</sup>/s/ha

主要地方道つくば・真岡線バイパス

4. 計画排水量

(第11表-1)

排水 系統名	項目 受益面積 (ha) 事業名 区画整理	流域面積 (ha)		基準 雨量 (mm/day)	降雨による 直接単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/ha)		基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/ha)		全排水量 (m <sup>3</sup> /s)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		備 考	
		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地	平地		山地		平地
											自然排水	機械排水			
		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地					
幹線道路1号側溝 幹線道路1~2 支線道路1-1.2号側溝 支線道路1-1.~2.2~3 枕地1 流末水路1	1.1 2.4	-	10.9 13.6	152.0	-	0.01916	-	-	-	0.260	-	-	1.916 1.92	流末水路1号へ	
支線道路1-2~4.3.4.5-1号側溝 支線道路1-3.1-44.4.5-1 幹線道路2~4号側溝 幹線道路3~4 枕地2 流末水路2	3.1 2.1	-	9.4 6.7	152.0	-	0.01916	-	-	-	0.129	-	-	1.916	流末水路2号へ	
支線道路1-5号側溝 支線道路1-5.1-6.5-2.6.7 - 幹線道路5 流末水路3	0.8 3.0	-	6.3 12.8	152.0	-	0.01916	-	-	-	0.245	-	-	1.916	流末水路3号へ	
支線道路1-6~8.5-2~7.6.7.10号側溝 支線道路1-7.5-3~7.8~11 幹線道路5~6号側溝 幹線道路6~7 流末水路4	4.8 5.6	-	20.9 18.2	152.0	-	0.01916	-	-	-	0.348	-	-	1.916	流末水路4号へ	
支線道路1-8~10.8~9.11~13号側溝 支線道路1-9~10.12~13 幹線道路7~9号側溝 幹線道路8~9 流末水路5	5.0 2.5	-	11.1 7.4	152.0	-	0.01916	-	-	-	0.143	-	-	1.916	流末水路5号へ	
幹線道路10~11 流末水路6	1.6 1.7	-	2.6	152.0	-	0.01916	-	-	-	0.049	-	-	1.916	流末水路6号へ	
幹線道路12~13 流末水路7	0.5 0.6	-	2.3	152.0	-	0.01916	-	-	-	0.043	-	-	1.916	流末水路7号へ	
流末水路8	0.0 0.0	-	7.5	152.0	-	0.01916	-	-	-	0.144	-	-	1.916	流末水路8号へ	
支線道路14~18-2 枕地3 流末水路9	3.8 2.7	-	9.6 9.5	152.0	-	0.01916	-	-	-	0.182	-	-	1.916	流末水路9号へ	
計	20.7 18.2	-	80.6	152.0	-	0.01916	-	-	-	1.543	-	-	1.916		



5. 排水対策  
 (1)排水水門  
 (2)排水機  
 (3)排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (ha)	受益面積(ha)		計画排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
		事業名	区画整理				名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)	
支線道路1-1.2号側溝	10.9 13.6	1.1 2.4	0.208 0.260	187.7	KUS300×300~600,B型柵渠600×600	西谷田川	-	-		流末水路1号へ
支線道路1-1~2.2~3号側溝				416.0	KUS300×300,B型柵渠600×600					
幹線道路1号側溝				(231.0)						
幹線道路1~2号側溝				(402.0)	KUR300×300					
枕地1号側溝				99.0 100.0	KUS300×300					
支線道路1-2~4.3,4.5-1号側溝	9.4 6.7	3.1 2.1	0.181 0.129	503.0	KUS300×300~400×400,KDS300×500~700	"	-	-		流末水路2号へ
支線道路1-3~4.4,5-1号側溝				339.0	KUS300×300~400×500					
幹線道路2~4号側溝				(447.0)	KUR300×300~400					
幹線道路3~4号側溝				(262.0)	KUR300×400					
枕地2号側溝				119.0 121.0	KUS300×300					
支線道路1-5号	6.3 12.8	0.8 3.0	0.120 0.245	123.0	KUR300×300,KDS300×500~600	"	-	-		流末水路3号へ
支線道路1-5~6.5-2,6.7号側溝				611.0	KUS300×300~400×400,KDS400×600					
幹線道路5号側溝				(0.0)						
支線道路1-6~8.5-2~6.8,7,10号側溝	20.9 18.2	4.8 5.6	0.401 0.348	1,443.2	KUS300×300,KDR300×1000~1100,自由勾配側溝300×1100~1200,A型柵渠1500×1200	"	-	-		流末水路4号へ
支線道路1-7~8.5-3~7.8~11号側溝				1,112.0	KUS300×300~300×400,KDS400×600,A型柵渠1500×1200					
幹線道路5~6号側溝				(730.0)						
幹線道路6~7号側溝				(498.0)	KUR300×300					
支線道路1-9~10.8~9.11~13号側溝	11.1 7.4	5.0 2.5	0.212 0.143	662.4	KUS300×300~400,KDS300×500,排水フリューム600×900	"	-	-		流末水路5号へ
支線道路1-8~10.12~13号側溝				525.0	KUS300×300~400×500,排水フリューム600×900					
幹線道路7~9号側溝				(706.0)						
幹線道路8~9号側溝				(443.0)	KUR300×300,排水フリューム600×900					
幹線道路10~11号側溝	2.6	1.6 1.7	0.049	(156.0)	KUR300×300,自由勾配側溝300×600~900	"	-	-		流末水路6号へ
流末水路6号側溝				(206.0)	KUR300×300					
				0.0						
幹線道路12~13号側溝	2.3	0.5 0.6	0.043	30.0	排水フリューム300×300	"	-	-		流末水路7号へ
流末水路8号側溝	7.5	0.0	0.144	(210.0)	KUR300×300,自由勾配側溝300×1200~1400	"	-	-		流末水路8号へ
				(154.0)	KUR300×300	"	-	-		流末水路8号へ
支線道路14~18-2号側溝	9.6	3.8	0.185	991.7	KUS300×300~400,KDS350×500~900	"	-	-		流末水路9号へ
	9.5	2.7	0.182	956.0	KUS300×300~400×400					
枕地3号側溝				76.0 77.0	KUS300×300					
計	80.6		1.543	(6.685) 4,205.0 6,782.0	幹線道路を含む延長		-	-		

※延長欄()書きは、幹線道路に係るもの

(4)その他  
 6. 湛水の検討 該当なし

## 第5節 道路計画

### 1. 道路及び索道

#### (1) 道路

(第12表-1)

路線名	項目	全幅(有効)×延長 (m) (m)	構造	既設道路との関係	備考
支線道路		3,859 5.0(4.0)×3,961	再生碎石 t=10cm(RC-40)	—	新設
計(延長:m)		3,859 3,961			

#### (2) 索道 該当なし

### 2. 路線配置図 別紙計画平面図参照

第6節 農用地造成計画 該当なし

第7節 洪水調節計画 該当なし

第8節 干拓計画 該当なし

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (a)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差	備考
75×40	30	16.8 16.9	100	—	畑
計		16.8 16.9	100		

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m <sup>3</sup> )	備考
16.8 16.9	有効土層が薄く地盤の高低差があるため	25	42,000 42,250	畑
16.8 16.9	—	—	42,000 42,250	

(3) 末端道水路配置図 別紙計画平面図参照

2. 暗渠排水

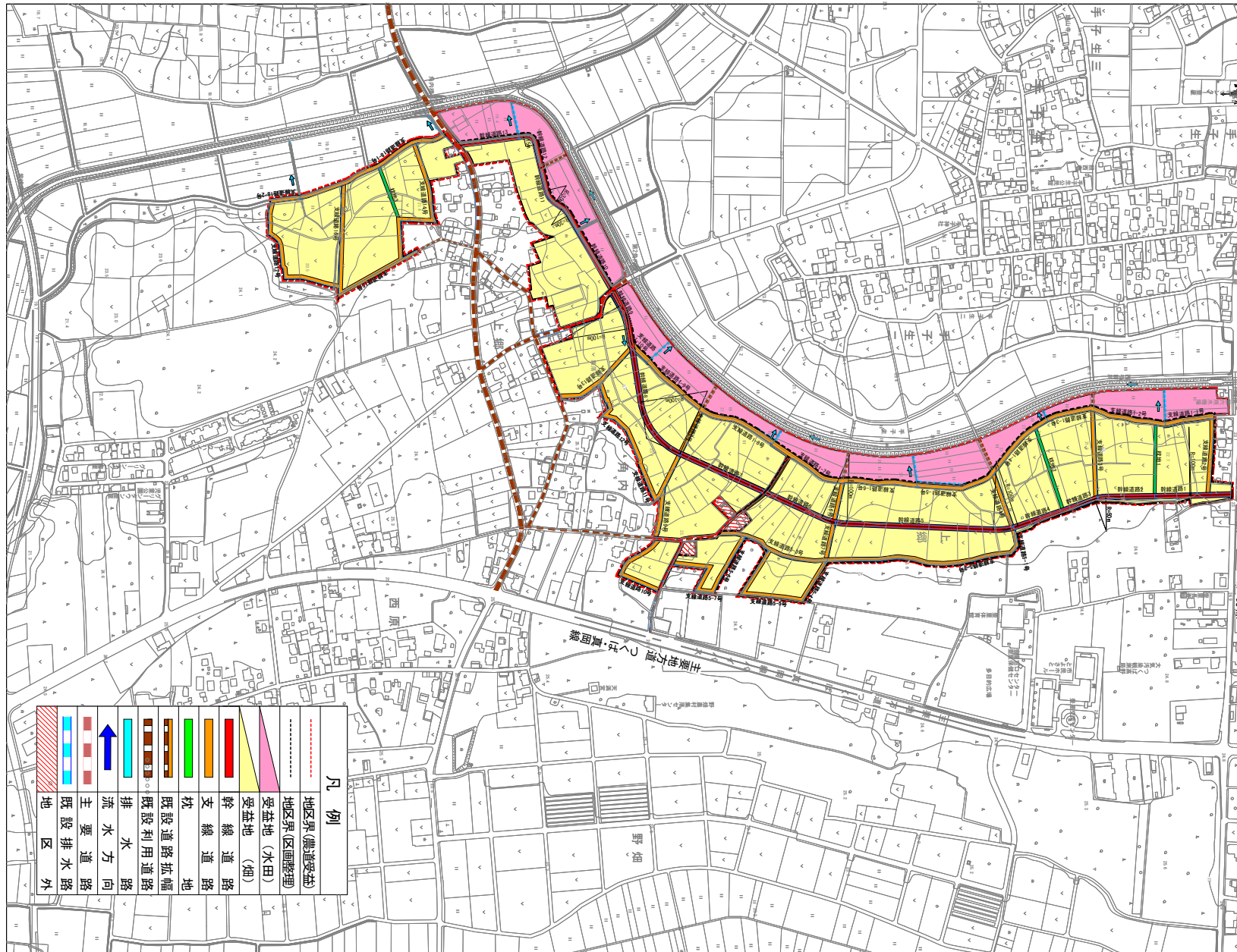
該当なし

第10節 老朽ため池改修計画

該当なし

# 計画平面図(変更前)

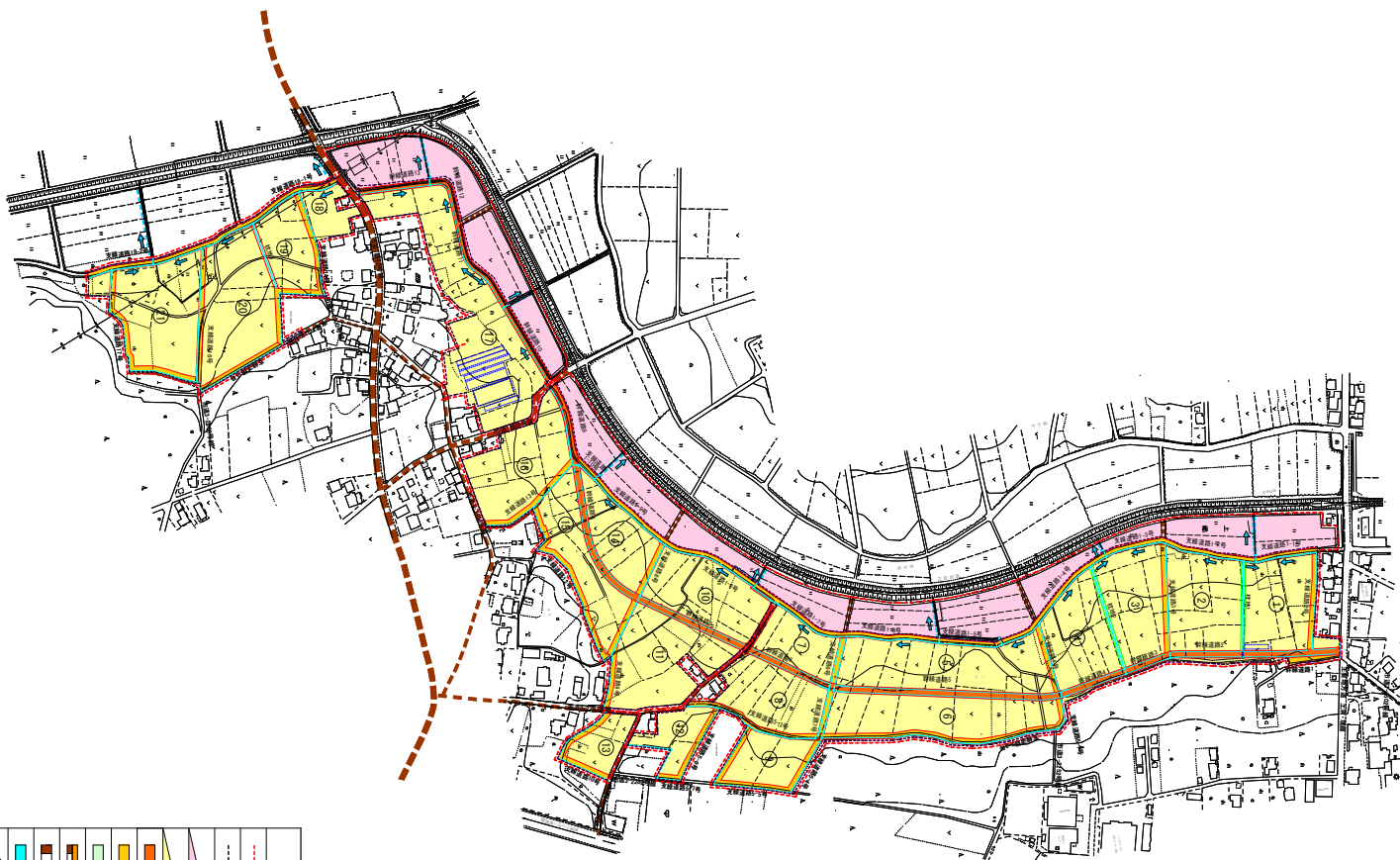
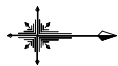
縮尺 1:2,500



凡例	
	地区界(農道受益)
	地区界(区画整理)
	受益地(水田)
	受益地(畑)
	幹線道路
	支線道路
	枕
	既設道路拡幅
	既設利用道路
	排水方向
	主要排水路
	既設排水路外

# 計画平面図(変更後)

縮尺 1:2,500



凡 例	
	地区界(農道受益)
	地区界(区画整理)
	受益地(水田)
	受益地(畑)
	幹線道路
	支線道路
	枕設道路拡幅地
	既設利用道路
	排水方向
	主要排水路
	既設排水路

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設 該当なし

第2節 排水施設

1. 排水水門 該当なし

2. 排水機 該当なし

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積(ha)		排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構 造	勾配	主要構造物	備 考
	事業名 区画整理			開渠	トンネル・ その他	計				
支線道路1-1、2号側溝	1.1 2.4	0.208 0.260	181.4	6.3	187.7	KUS300×300~600,B型柵渠600×600	1/221~1/52	-	流末水路1 (既設)	
支線道路1-1~2.2~3号側溝			416.0	6.0	422.0	KUS300×300,B型柵渠600×600	1/500~1/100			
幹線道路1号側溝			225.2	5.8	231.0		1/172			
幹線道路1~2号側溝			402.0	12.0	414.0	KUR300×300	1/300~1/200			
枕地1号側溝			99.0		99.0		1/165~1/65			
			100.0	0.0	100.0	KUS300×300	1/100	-		
支線道路1-2~4.3,4.5-1号側溝	3.1 2.1	0.181 0.129	497.0		503.0	KUS300×300~400×400,KDS300×500~700	1/900~1/500	-	流末水路2 (既設)	
支線道路1-3~4.4,5-1号側溝			339.0	6.0	345.0	KUS300×300~400×500	1/600~1/100			
幹線道路2~4号側溝			441.3	5.7	447.0	KUR300×300~400	1/357~1/172			
幹線道路3~4号側溝			262.0	6.0	268.0	KUR300×400	1/250~1/150			
枕地2号側溝			119.0		119.0		1/205~1/78			
			121.0	0.0	121.0	KUS300×300	1/100	-		
支線道路1-5号	0.8 3.0	0.120 0.245	117.0		123.0	KUR300×300,KDS300×500~600	1/500~1/195	-	流末水路3 (既設)	
支線道路1-5~6.5-2,6.7号側溝			611.0	6.0	617.0	KUS300×300~400×400,KDS400×600	1/500~1/100			
—			—	—	—	—	—			
幹線道路5号側溝			530.0	6.0	536.0	KUR300×300	1/1250	-		
支線道路1-6~8.5-2~7.6,7.10号側溝	4.8 5.6	0.401 0.348	1,427.7	15.5	1,443.2	KUS300×300,KDR300×1000~1100,自由勾配側溝300×1100~1200,A型柵渠1500×1200	1/4167~1/125	-	流末水路4 (既設)	
支線道路1-7~8.5-3~7.8~11号側溝			1,112.0	16.0	1,128.0	KUS300×300~300×400,KDS400×600,A型柵渠1500×1200	1/750~1/100			
幹線道路5~6号側溝			722.5	7.5	730.0		1/566~1/278			
幹線道路6~7号側溝			498.0	0.0	498.0	KUR300×300	1/550~1/200			
支線道路1-9~10.8~9.11~13号側溝	5.0 2.5	0.212 0.143	651.4		662.4	KUS300×300~400,KDS300×500,排水フリューム600×900	1/1960~1/44	-	流末水路5 (既設)	
支線道路1-8~10.12~13号側溝			525.0	11.0	536.0	KUS300×300~400×500,排水フリューム600×900	1/500~1/100			
幹線道路7~9号側溝			681.8	24.2	706.0		1/495~1/411			
幹線道路8~9号側溝			443.0	19.0	462.0	KUR300×300,排水フリューム600×900	1/1000~1/100			
幹線道路10~11号側溝	1.6 1.7	0.049	149.0 206.0		156.0 213.0	KUR300×300,自由勾配側溝300×600~900 KUR300×300	1/200 1/250~1/150	-	流末水路6 (改修)	
流末水路6号側溝			30.0	0.0	30.0	排水フリューム300×300	1/500	-		
幹線道路12~13号側溝	0.5 0.6	0.043	203.2 154.0	6.8 7.0	210.0 161.0	KUR300×300,自由勾配側溝300×1200~1400 KUR300×300	1/242~1/73 1/350~1/150	-	流末水路7(既設)	

流末水路8号側溝	0.0	0.144	0.0	0.0	0.0	B型柵渠800×900 排水フリューム600×900	1/200	-	流末水路8(既設)
支線道路14~18-2号側溝	3.8	0.185	980.7	11.0	991.7	KUS300×300~400,KDS350×500~900	1/500~1/35	-	流末水路9 (既設)
枕地3号側溝	2.7	0.182	76.0	-	76.0	KUS300×300~400×400	1/750~1/100	-	
計	20.7 20.6	1.451 1.543	6,572.2 6,782.0	71.8 113.0	6,685.0 6,895.0				
(内訳)									
支線道路側溝			3,855.2 3,959.0	21.8 56.0	3,911.0 4,015.0				
幹線道路側溝			2,423.0 2,495.0	50.0 57.0	2,480.0 2,552.0				
枕地			294.0 298.0	0.0	294.0 298.0				
流末排水路			- 30.0	- 0.0	- 30.0				

4. その他の排水施設

該当なし

### 第3節 道路及び索道

#### 1. 道路

##### (1) 道路の総括表

(第19表-1)

路線名	項目 路線数	全幅(有効)×延長 (m) (m)	構造	付帯構造物			最急勾配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	線径 備考
				名称	構造	数量				
支線道路	20	3,859 5.0(4.0) × 3,961	砂利舗装	—	—	—	7 1	24 1,756	—	
計	20	3,859 3,961								

##### (2) 道路主要構造物

該当なし

#### 2. 索道

該当なし

#### 第4節 農用地造成

該当なし

#### 第5節 洪水調節施設

該当なし

#### 第6節 干拓施設

該当なし



## 第7節 農用地整備施設

### 1. 区画整理

#### (1)区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土 量 (m <sup>3</sup> )	面 積 (ha)	土 量 (m <sup>3</sup> )	
全工区	16.8 16.9	75×40	57,684 54,034	16.8 16.9	42,000 42,250	畑
計	16.8 16.9		57,684 54,034		42,000 42,250	

(2)、(3)末端用水路及び末端排水路等 該当なし

- 2. 暗渠排水 該当なし
- 3. 客土 該当なし
- 4. 除礫 該当なし
- 5. 農地保全 該当なし

第8節 老朽ため池改修施設 該当なし

第6章 附帯工事計画 該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着手 令和 2年 2月  
平成31年 4月  
完了 令和 9年 3月  
平成37年 3月

## 第8章 環境との調和への配慮

### 1) 施工上の配慮

工事期間中は、公害対策として、排出ガス対策エンジン及び排出ガス対策型建設<sup>機械</sup>等を使用する。

振動対策として、低騒音型建設<sup>機械</sup><sup>使用</sup>等のしようも考えられる。

### 2) 田園環境整備マスタープランとの整合性

マスタープランにおいて本地区は環境配慮区域に指定されており、環境への配慮計画と整合している。

## 第9章 換地計画の概要

### 第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

本地区の換地計画は、事業施行区域内の農用地の集団化その他農業構造改善に資するよう定めるとともに、特に、担い手農家への農用地の利用集積を図ることを基本とする。なお、換地については、照応性についても十分配慮するものとする。

また、非農用地区域は、優良農用地を確保・保全するために、妥当な規模を越えない範囲内で適切な位置に定めて、非農用地需要に応えるものとする。

### 第2節 換地区の設定

#### 1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 ( ha )	備考
全換地区	つくば市上郷、今鹿島、高野、野畑	20.7 20.6	

#### 2. 換地区を設定する理由

該当なし

### 第3節 換地計画樹立の基本方針

#### 1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準	備考
全換地区	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の土地登記簿地積とする。ただし、上記の日から 3 1ヶ月以内に測量士、測量士補又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申し出があった場合には、その申し出のあった地積とする。	

#### 2. 用途別予定地積

(単位:ha) (第25表-3)

用途 (取得 予定者)	非農用地区域外に換地する土地											非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地				一般 国 公 有 地	総 合 計			
	田	畑	山林・原野	その他	通常事業施行地域に含める土地 (令第1条の9 ( )書き)			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計	特定用途用地			異種目換地	創設非農用地					合計	国	県			市町村 他	合計	
					土地改良	施設	その他		小計	改良区	その他			計	宅地	その他		計	農業施設 経営合地	生活必要 地 ・ 経営上	用地 ・ 施設	公施設 ・ 公共用								宅地 等
換地区名 前 後	従前	0.4	17.7	-	-	-	-	18.1	-	-	-	-	18.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.7
	換地	-	17.6	-	-	-	-	18.0	-	-	-	-	18.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.6	
計	従前	0.4	17.7	-	-	-	-	18.1	-	-	-	-	18.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.7	
	換地	-	17.6	-	-	-	-	18.0	-	-	-	-	18.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.6	

#### 3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

区分 換地区名	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法			
		位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い	備考
全換地区	集落別集団化 農用地利用集積促進区域別集団化 地目別集団化	換地は、集落別集団化・農用地利用集積促進区域別集団化及び特殊地の取扱いを考慮し、各人の従前の土地が最も密集した位置の中心に集団化する。 各人の従前の土地が最も密集した位置の中心に集団化する。	おおむね1~2	-	

#### 4. 非農用地の換地方法

(第25表-5)

換地区名	区分	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (ha)	換地の手法	換地取得予定者	その他
全換地区		幹線道路	つくば市角内、今鹿島	0.9	不換地・特別減歩見合いの 創設換地	茨城県	

#### 第4節 土地の評価及び清算の方法

##### 1. 評価の方法

標準地よりの増減点方式 — 標準地を100点とし、各条件項目について評価し、増減点を行い土地を評価する。

##### 2. 清算の方法

比例地積清算方式 従前地総額と換地総額との差額(増価額)を従前地総地積で除した㎡当り配分額を各人の従前地積に乘じ、その評価額を加えた換地交付基準額と換地価額との差額を徴収、交付する。

#### 第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

換地区名	区分	一時利用地の指定 予 定 年 度	換地計画の決定 予 定 年 度	換 地 処 分 予 定 年 度	備 考
全換地区		令和元年度～令和8年度まで 平成31年度～平成36年度まで	令和9年度 平成37年度	令和9年度 平成37年度	

#### 第6節 換地処分の時期に関する特則

本地区については、区画変更工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項において準用する同法第54条第2項但し書きにより換地処分を行うことができるものとする。

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

区分	事業名	区画整理		備考
		事業量	事業費	
工 事 費			342 百万円	R5年度 (H30年度単価)
区 画 整 理	整地工(畑)A=16.8ha,道路工 L=3,859m,排水路工4,205m 整地工(畑)A=16.9ha,道路工 L=3,961m,排水路工4,257m		342	
測 量 設 計 費	一式		30	
用 地 費 及 び 補 償 費	一式		9	
換 地 費	一式		2	
埋 蔵 文 化 財 調 査 費	一式		69	
小 計			11	
工 事 雑 費	一式		14	
事 務 費	一式		454	
小 計			236	
事 業 費 ( 合 計 )			10	
			5	
			23	
			11	
			33	
			16	
			487	
			252	

## 第11章 効用

(第27表)

事業名	区分 効果項目	年総効果(便益)額	年増加農業所得額	備 考
		(千円)	(千円)	
区画整理		16,671	32,114	
	作物生産効果	8,638	55,476	
	品質向上効果	—	—	
	営農経費節減効果	14,523	14,523	
		△ 129	△ 129	新設整備 更新整備
		△ 268	△ 268	
	維持管理費節減効果	△ 183	—	
		△ 415	—	
営農に係る走行経費節減効果	—	—		
国産農産物安定供給効果	5,638	—		
	11,716	—		
	合計	36,520	46,508	
		31,748	67,285	

<備考> 500,505  
 総費用(現在価値化): 255,926 千円  
 773,142  
 総便益額(現在価値化): 495,735 千円  
 1.54  
 総費用総便益比: 1.93

## 第12章 関連する事業

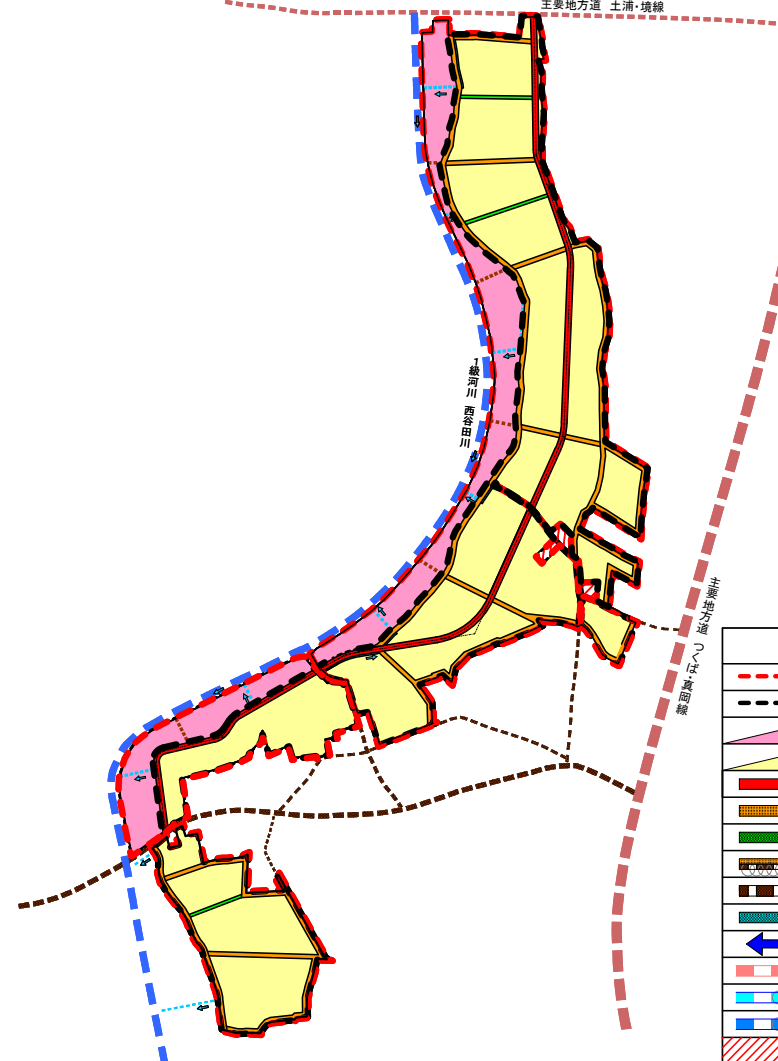
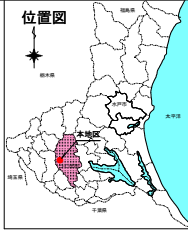
(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積	事業内容
区画整理	県営上郷角内地区土地改良事業 (農業用道路)	茨城県	21.2ha 25.0ha	21.2ha 農業用道路25.0ha

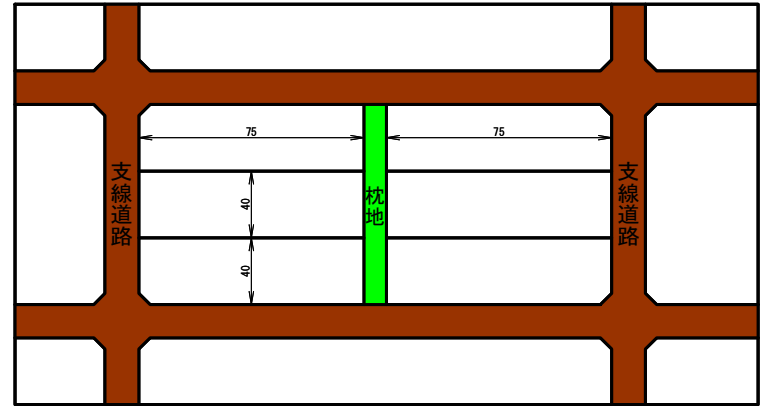
## 第13章 現況、計画図面 別紙概要図参照

# 計 画 概 要 図 ( 変 更 前 )

水利施設等保全高度化事業(特別型)  
畑地帯総合整備型 上郷角内地区



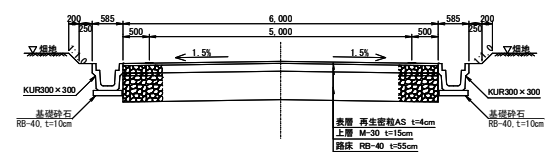
標準区画分割図



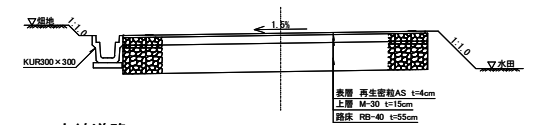
凡 例

	地区界(農道受益)
	地区界(区画整理)
	受益地(水田)
	受益地(畑)
	幹線道路
	支線道路
	枕地
	既設道路拡幅
	既設利用道路
	排水路
	流水方向
	主要道路
	既設排水路
	河川
	地区外

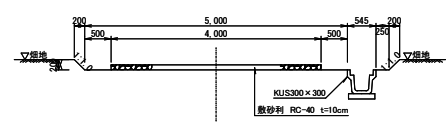
幹線道路 A



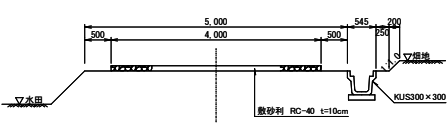
幹線道路 B



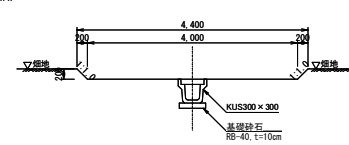
支線道路A



支線道路B



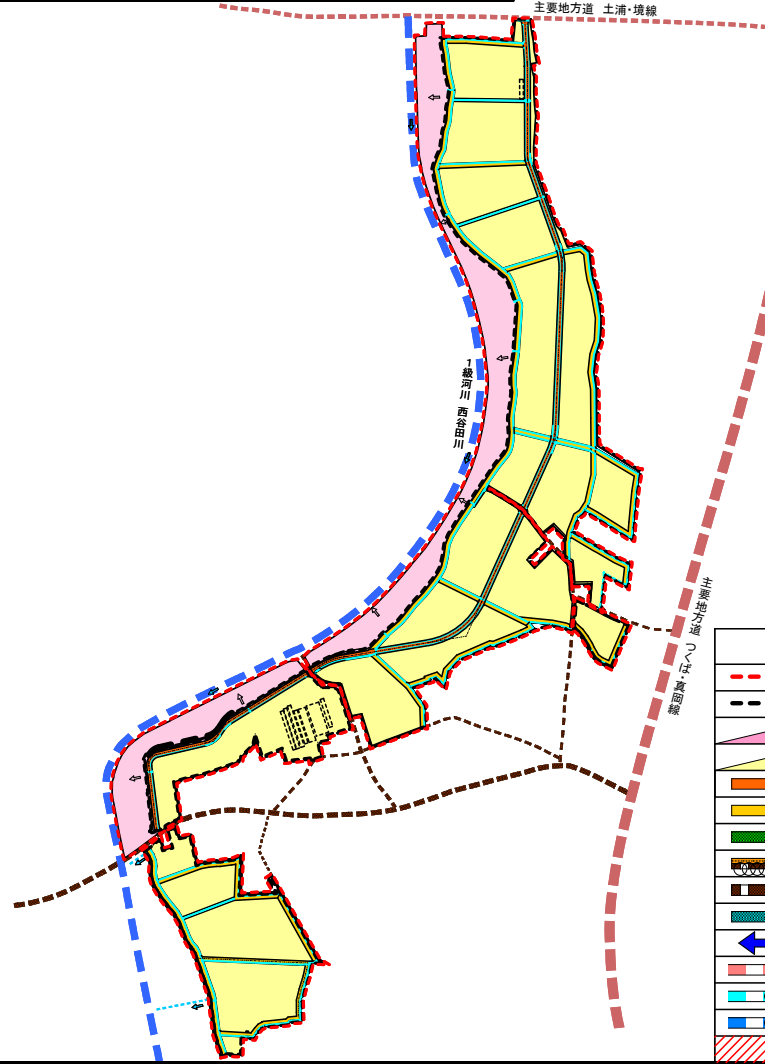
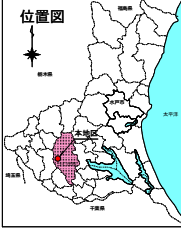
枕地



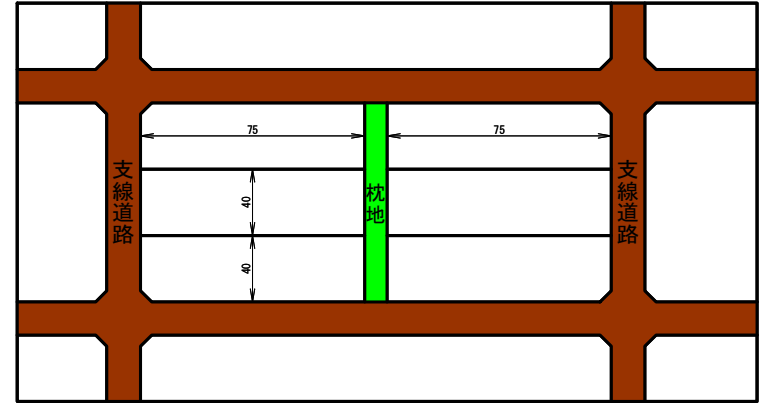


# 計 画 概 要 図 ( 変 更 後 )

水利施設等保全高度化事業(特別型)  
畑地帯総合整備型 上郷角内地区



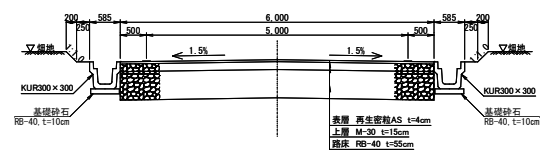
標準区画分割図



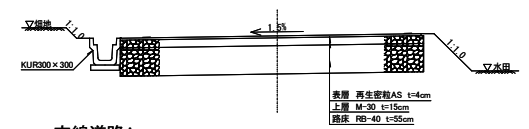
凡 例

	地区界(農道受益)
	地区界(区画整理)
	受益地(水田)
	受益地(畑)
	幹線道路
	支線道路
	枕地
	既設道路拡幅
	既設利用道路
	排水路
	流水方向
	主要道路
	既設排水路
	河川
	地区外

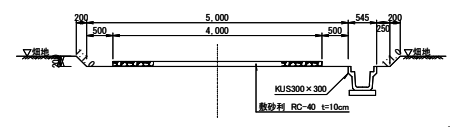
幹線道路 A



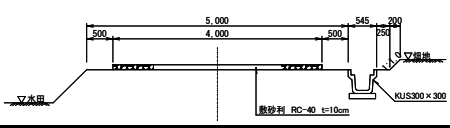
幹線道路 B



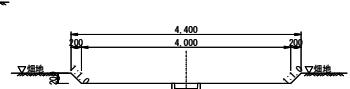
支線道路 A



支線道路 B



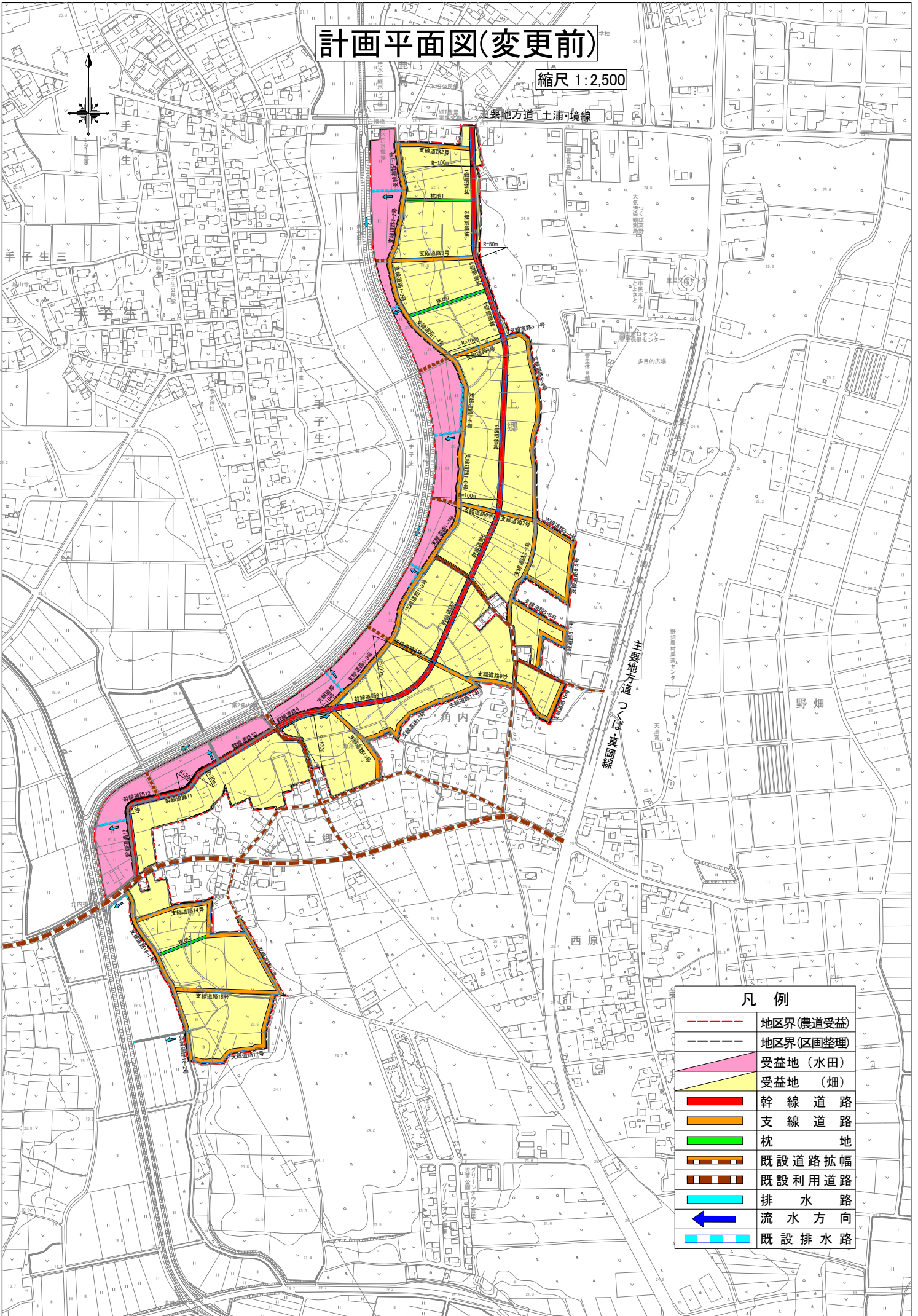
枕地



# 計画平面図(変更前)

縮尺 1:2,500

主要地方道 土浦・境線

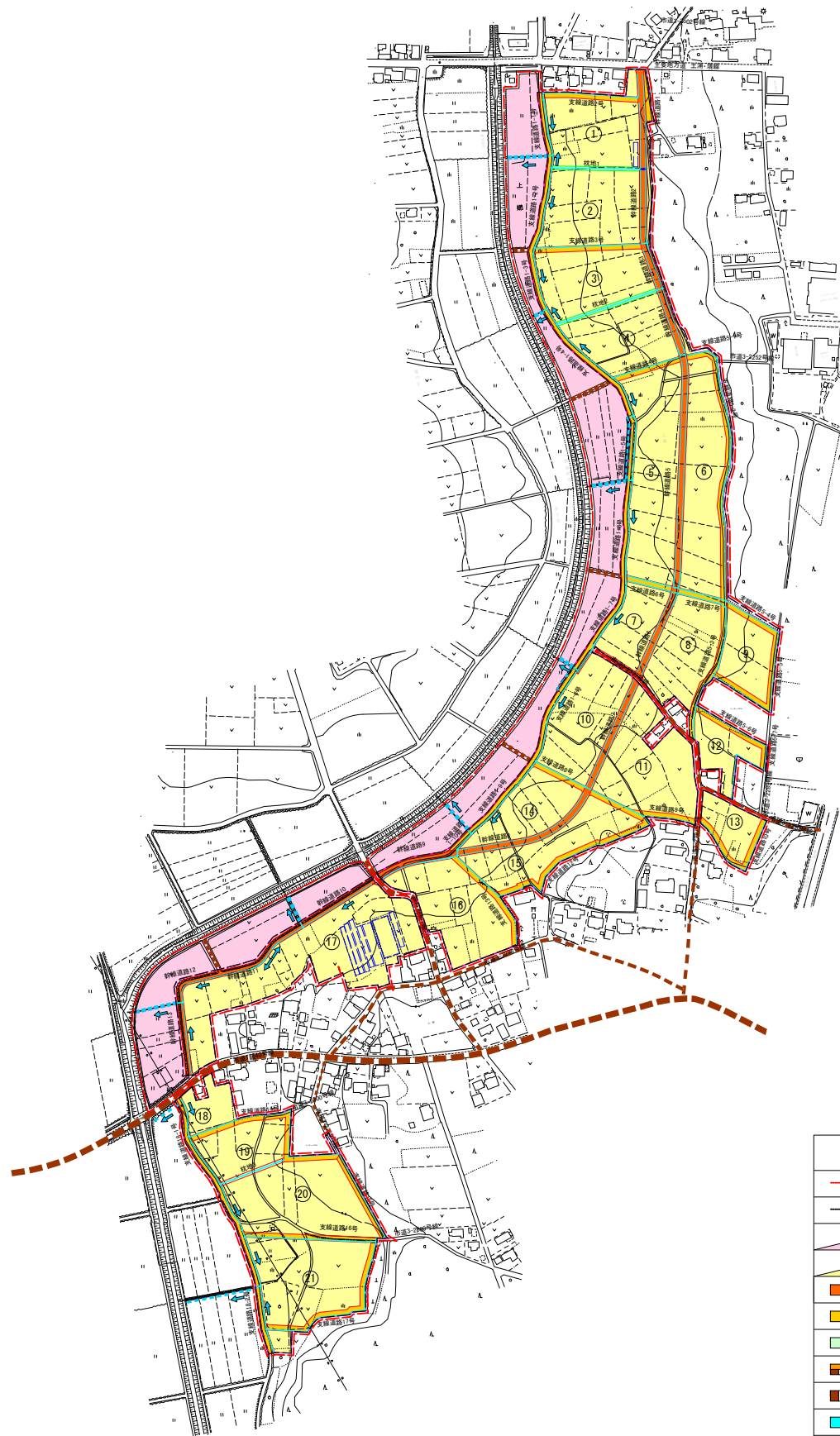


## 凡例

- 地区界(農道受益)
- 地区界(区画整理)
- 受益地(水田)
- 受益地(畑)
- 幹線道路
- 支線道路
- 枕地
- 既設道路拡幅
- 既設利用道路
- 排水路
- ← 流水方向
- 既設排水路

# 計画平面図(変更後)

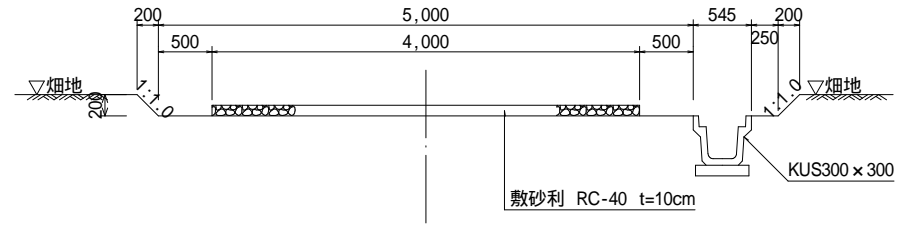
縮尺 1:2,500



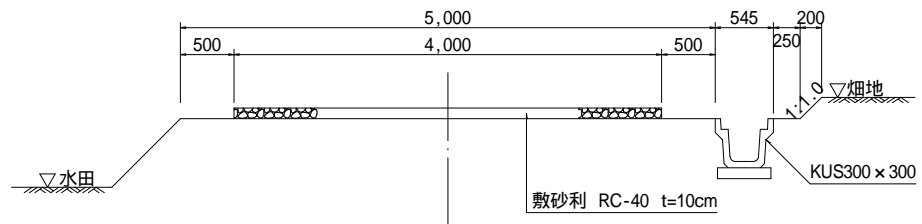
凡 例	
	地区界(農道受益)
	地区界(区画整理)
	受益地(水田)
	受益地(畑)
	幹線道路
	支線道路
	枕地
	既設道路拡幅
	既設利用道路
	排水路
	流水方向
	主要道路
	既設排水路

# 主要構造図(区画整理)

## 支線道路A



## 支線道路B



## 枕地

